

# 学部専門科目の単位修得で公的資格「ビオトープ管理士2級」試験の一部免除が受けられるようになりました

2019. 3. 1. 社会情報学部

## 【ビオトープ管理士とは】

「ビオトープ管理士」は、(公財) 日本生態系協会が認定する公的資格です。

「ビオトープ (BIOTOP)」とは、生きもの (BIO) と場所 (TOP) から成る言葉(ドイツ語) で、地域の野生の生きものたちが生息・生育する空間を指しています。

「ビオトープ管理士」は、この「ビオトープ」を管理し育成することによって、自然と伝統が共存した地域の創造を可能にする技術者、つまり自然の保全・再生を実現することができる技術者です。

ドイツやアメリカなどでは、法整備が早くからなされ、自然再生事業およびその一つであるビオトープ事業が政策として積極的に取り組まれてきました。日本においても、1990年代以降、国・自治体、企業、民間諸団体など多様な主体が自然の保全・再生を目的として、全国に多くのビオトープを設置し、管理・育成するようになりました。

ビオトープが自然再生事業としての目的を達成するためには、土地利用計画や土木、造園の施工技術だけでなく、生態学的な知識や自然再生とビオトープの概念、ビオトープの評価能力、応用力、さらにそれらを活かすために関係する法制度の知識を取得している必要があります。

「ビオトープ管理士」は、これらの能力・知見を有すると認定する、公的資格です。

近年、多くの企業緑地が、企業自体によって、自然再生事業として管理運用されています。「ビオトープ管理士」は、こうした企業で緑地管理業務を実施する(施設部、総務部、環境管理部などで)際に役にたつ資格です。またいわゆる公共事業においても、自然保護は言うに及ばず、自然再生を目的としたビオトープの設置も行われるようになったので、公務員として公共事業を計画する立場になった場合にも、役にたつ資格です。

環境省や国土交通省、農林水産省などの中央省庁、各地の地方自治体や公益団体などでは、業務の入札条件や技術者の評価対象として、「ビオトープ管理士」資格を有することが定められています(1級は国土交通省登録資格です)。

## 【ビオトープ管理士になるには】

毎年1回、(公財) 日本生態系協会が実施する試験を受験し、合格すると取得できます。

本学部の学生は、次ページの表にある科目すべてを修得済みまたは受験する年度内に修得見込みの場合、ビオトープ管理士2級試験の各試験科目で択一問題の半分が免除されます。

各試験科目について、択一問題の半分が免除されます。すなわち、解答しなければならない問題は、共通科目の択一問題は3科目それぞれにつき5問ずつの計15問、専門科目の択一問題は10問、それと小論文1問となります。解答しなければならない問題は指定されており、問題用紙は通常受験や他部門受験のものとは異なります。

卒業生には、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方まで適用されます。

試験科目	学部専門科目
生態学	自然環境論 生物環境論 人間環境論
ビオトープ論	環境政策 環境政策実習
環境関連法規	環境法I 環境法II
計画部門	環境科学演習 環境アセスメント 環境アセスメント実習I 環境アセスメント実習II

※「環境アセスメント実習 I」「環境アセスメント実習 II」は旧カリでは「環境アセスメント実習」となります

#### 【ビオトープ管理士の試験】

ビオトープ管理士の試験は、毎年6月～8月に申し込みを受け付け、9月に全国主要都市の試験会場で実施されます。

※具体的なことは、(公財)日本生態系協会のウェブサイトで確認してください。

#### 【ビオトープ管理士2級試験の一部免除申請に必要な書類】

以下の書類を(公財)日本生態系協会のウェブサイトからダウンロードし、所定項目を記入のうえ、受験申込関係書類と共に協会にお送りください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

[http://www.biotop-kanrishi.org/biokan\\_07.htm](http://www.biotop-kanrishi.org/biokan_07.htm) (群馬大学 社会情報学部 社会情報学科をクリック)

#### 【より詳しく知りたい場合】

ビオトープ管理士についてより詳しく知りたい場合は、石川(社会情報学部環境科学研究室)までご連絡ください。

連絡先: [ishikawa-si@gunma-u.ac.jp](mailto:ishikawa-si@gunma-u.ac.jp)

#### 【参考図書、ウェブサイト】

【改訂版】ビオトープ管理士資格試験 公式テキスト — 2級ビオトープ計画管理士・施工管理士対応

(公財)日本生態系協会 <http://www.biotop-kanrishi.org/index.htm>